学校だより No.18 学校だより No.18

3学期がスタートして2週間が経ちました。6年生は、卒業まで残すところ40日あまりとなりました。

6年生のみなさんは、この庄内小学校で6年間学んできた出口の姿そのものです。だから、その成長ぶりを頼もしく誇りに思います。同時に、下級生たちの模範となって学び行動してくれたこの1年間の活躍に深く感謝しています。1~5年生の子どもたちには、是非、6年生と過ごす残りの日を大切にして、たくさんのことを6年生の姿から学びとってほしいと願っています。この号では本校のめざす子ども像にそって、6年生のすごいところを紹介したいと思います。

1 自ら課題を見つけ、進んで考え、学習する子(知)

6年生の特にすごいところは、一人一台のタブレットパソコンを駆使して、多彩な表現方法で互いに交流しているところです。話す・聞くは表現の基本ですが、それに加えてPCを使って文字や図・グラフで自分の考えを表し、それをみんなで共有し考えを広げ深めていく学習に様々な場面で取り組みました。係活動や委員会活動等でも効果的に PC を活用してくれました。

2 自分と同じように、他人を大切にできる子(徳)

6年生の特にすごいところは、率先して動くところです。写真は掃除の場面ですが、この一年間、様々な場面で、全校の子供たちのために、縁の下の力持ちとなって活動してくれました。当たり前のように準備されていたものも実は6年生が休み時間等に動いて用意したものがたくさんあります。これは、6年生が庄内小学校の子供たちみんなのことを、自分と同じように大切にする気持ちを持っているからこそできる事だと思います。改めて6年生のこれまでの働きに感謝したいと思います。

3 健康や安全に気を配り、体を動かすたくましい子(体)

心も体もたくましい子供に育ってほしいと思います。そのためには、自分自身を見つめ直すことが必要だと思います。基本的生活習慣だけでなく、トラブルがあれば、その時の自分の行動や気持ちを見つめ直して、ちょっとずつ自分自身を成長させていこうとする姿勢が大事です。それは一人ではなかなか難しいものです。6年生は、みんなが、その前向きな気持ちと姿勢を持っていて、そこがすごいなと思うのです。





